

2014 年度 全国通常理事会議事録

一般社団法人 日本バーテンダー協会

開催日時 2014 年 6 月 14 日 (13:00~15:00)

開催場所 ヒルトン福岡シーホーク

出席者 理事 39 名 (内新理事 13 名) 顧問・相談役 10 名 監事 2 名 総会議長 1 名

計 52 名

議長 岸久 (会長)

議事進行 酒向明浩 (専務理事)

議事録作成 高坂壮一 (総務局長)

議事録署名人 岸久 (会長) 港信之 (監事)

出席理事: 岸久、森公三郎、酒向明浩、保志雄一、古田土雅行、上野秀嗣、川島庄平、秋山俊介、早川恵一、耳塚史泰、高坂壮一、水澤泰彦、森野友夫、西田豊、鈴木秀幸、田口純一、品川敬一、清田正男、高島幸生、高山幸造、佐藤政美、坂入正義、佐藤喜代八、竹内一夫、福田眞章、佐山義則、澤崎義廣、細田良幸、西田良昭、増田隆史、藤岡敏哉、品野清光、江川政和、福原一成、森山秀光、大澤洋仁、丸岡俊文、高橋弘行、執行英克
(欠席理事 村上徹、齋藤育雄、三好重樹)

1. 会長挨拶

岸久会長より理事会開催にあたり挨拶が行われる。一般社団法人移行初年度、新会計処理を推進した。問題点が露呈したが、新しい発展に繋がっている。顧問税理士より全支部の会計処理が完成できなかったため、支部は一般社団法人を名乗れないと説明があった。また、内閣府より通知があり、公益目的財産額 1 億 5 千万円は平成 34 年度までに有効活用せねばならず、平成 28 年開催予定の I.B.A.大会を東京開催に向けて行動を開始している。理事会において、共通認識を持ち、諸問題を解決していきたい。

[議 題]

第 1 号議案 2013 年度・事業報告 各統括本部、各局、各委員会、活動経過報告

① 酒向専務理事より 2013 年度協会活動報告がされる。(議案書 P3 参照)

② 2013 年度各統括本部活動経過報告

- ・北海道統括本部 (森野友夫) ・関越統括本部 (高島幸生) ・関東統括本部 (佐藤喜代八)
- ・中日本統括本部 (佐山義則) ・関西統括本部 (増田隆史) ・中国統括本部 (江川政和)
- ・四国統括本部 (森山秀光) ・九州統括本部 (高橋弘行)

以上の各統括本部長より 2013 年度の各統括本部活動経過報告と 2014 年度の活動計画案が説明される。5 統括本部長が任期満了で退任するにあたり、新統括本部長へ期待感が述べられた。(詳細は議案書 P6~21 参照)

③ 2013 年度各局、各委員会、活動経過報告

- ・総務局（高坂壮一）・技術研究局（保志雄一）・渉外事業局（川島庄平）
- ・広報局（秋山俊介）・国際局（耳塚史泰）・検定試験委員会（早川恵一）
- ・編集委員会（酒向明浩）・顕彰委員会（森公三郎）

以上の各局、各委員会の2013年度の活動経過報告が説明される。

（詳細は議案書 P22~30 参照）

各統括本部、各局各委員会活動報告は、承認された。

第2号議案 2013年度・決算報告、監査報告

古田土財務局長より2013年度決算報告がされる。

- ・支部会計は含まれず、協会と9統括本部の決算であると説明がなされた。

（詳細は議案書参照）

砂田監事、港監事より監査報告がなされた。

- ・2013年度各統括本部の決算監査については、監査実施報告を電話にて聞き取り確認していると説明された。
- ・各統括本部は、協会監事へ本部総会議案書と監査報告書を義務として提出することが要請された。

決算・監査報告は、承認された。

[岸会長]

各支部における小口現金の取り扱いについては、現金出納帳への記録を徹底し通帳及び他の会計帳簿等と共に、支部長から統括本部財務及び監査へ提出し月次確認を徹底しなければならない旨確認された。

第3号議案 2014年度・事業計画（案） 各局、各委員会、活動方針（案）

① 2014年度協会活動予定（案）

酒向専務理事より2014年度協会活動予定が説明される。（議案書 P31~32 参照）

② 2014年度協会事業計画（案）

岸会長より2014年度協会事業計画が説明される。（議案書 P33 参照）

協会の根幹である「支部及び統括本部の積極的な活動」は歴史的にも十二分に行われてきた。今後、新法人として安定した運営を実行する為には、最優先課題として、会計処理を完成させることが必須である。書籍の著作権（自力出版も検討）や、商標権の維持（検定や様々な名称を使用する）、都道府県本部を活用しながら褒章の申請を強化し、特に自治体における知事賞等の申請実績を積み重ねていく。

③ 2014年度 各局、各委員会活動方針（案）

- ・総務局（古田土雅行） ・技術研究局（水澤泰彦） ・渉外事業局（川島庄平）
- ・広報局（秋山俊介） ・国際局（耳塚史泰） ・検定試験委員会（早川恵一）
- ・編集委員会（酒向明浩） ・顕彰委員会（森公三郎）

以上の各局、各委員会から活動方針が報告される。

[質疑応答]

- ・「ミスターバーテンダー」の受賞対象者が女性の場合、名称はどうか。

森頭彰委員長より、女性の受賞者は願うところであるが、「ミスターバーテンダー」称号の歴史的成り立ち等を鑑み、対象者が女性であっても今のところ名称変更の考えは無いと回答された。

[岸会長]

協会ホームページを有効に活用してほしい。活用されていない支部ページがあるので、今後検討したい。広報局と国際局が連携しI.B.A.ホームページとリンクを強化。

(詳細は議案書 P34~48 参照)

事業計画(案)、各局各委員会方針(案)は、承認された。

第4号議案 2014年度・予算(案)

高坂財務局長より2014年度予算(案)が説明される。

- ・あくまでも協会のみ予算案であると説明。

(議案書参照)

予算(案)は、承認された。

第5号議案 理事・評議員・新支部長承認の件

酒向専務理事より提案があり、第3号議案の前に第5号議案が進められる。

新副会長に 佐藤喜代八、増田隆史、高橋弘行

新常務理事に 鈴木秀幸、大澤洋仁、細田良幸、佐藤政美

新理事に 田口純一、品川敬一、清田正男、坂入正義、福田眞章、西田良昭、

品野清光、丸岡俊文、水澤泰彦技術研究局長

新監事に 保志雄一 挙手にて承認される。

任期満了に伴い退任する理事は、以下の通り。

森野友夫、西田豊、村上徹、齋藤育雄、高島幸生、高山幸造、竹内一夫、

佐山義則、澤崎義廣、藤岡敏哉、森山秀光、三好重樹、保志雄一。

以上をもって議案のすべてが協議、承認され、2014年度通常理事会が終了した。

上記の決議を明確にする為、議事録署名人は署名捺印する。

2014年6月14日
一般社団法人 日本バーテンダー協会
2014年度 通常理事会

2014年度 全国通常理事会議事録

一般社団法人 日本バーテンダー協会

開催日時 2014年6月14日

開催場所 ヒルトン福岡シーホーク

出席者 理事 30名（内新理事 13名） 顧問・相談役 10名 監事 2名 総会議長 1名
計 43名

議長 岸久(会長)
議事進行 酒向明浩(専務理事)
議事録作成 高坂壮一
議事録署名人 岸久(会長) 港信之(監事)

出席理事：岸久、森公三郎、酒向明浩、保志雄一、古田土雅行、上野秀嗣、川島庄平、秋山俊介、早川恵一、耳塚史泰、高坂壮一、水澤泰彦、鈴木秀幸、田口純一、品川敬一、清田正男、佐藤政美、坂入正義、佐藤喜代八、福田眞章、細田良幸、西田良昭、増田隆史、品野清光、江川政和、福原一成、大澤洋仁、丸岡俊文、高橋弘行、執行英克

1. 会長挨拶

岸久会長より理事会開催にあたり挨拶が行われる。一般社団法人移行初年度、新会計処理を推進した。問題点が露呈したが、新しい発展に繋がっている。顧問税理士より全支部の会計処理が完成できなかったため、支部は一般社団法人を名乗れないと説明があった。また、内閣府より通知があり、公益目的財産額1億5千万円は平成34年度までに有効活用せねばならず、平成28年開催予定のIBA大会を東京開催に向けて行動を開始している。理事会において、共通認識を持ち、諸問題を解決していきたい。

[議 題]

理事・監事承認の件

新副会長に 佐藤喜代八、増田隆史、高橋弘行

新常務理事に 鈴木秀幸、大澤洋仁、細田良幸、佐藤政美

新理事に 田口純一、品川敬一、清田正男、坂入正義、福田眞章、西田良昭、品野清光、丸岡俊文、水澤泰彦技術研究局長

新監事に 保志雄一 挙手にて承認される。




任期満了に伴い退任する理事は、以下の通り。

森野友夫、西田豊、村上徹、齋藤育雄、高島幸生、高山幸造、竹内一夫、佐山義則、澤崎義廣、藤岡敏哉、森山秀光、三好重樹、保志雄一。

以上をもって議案が承認され、2014年度通常理事会が終了した。

上記の決議を明確にする為、議事録署名人は署名捺印する。

2014年6月14日
一般社団法人日本バーテンダー協会
2014年度 通常理事会

議事録署名人 岸 久 
議事録署名人 保志 雄一 
議事録署名人 渡 信之 

議事録作成 高坂壮一

